

年暦	旧石巻市	旧河北町	旧雄勝町	旧河南町	旧桃生町	旧北上町	旧牡鹿町
明治22年	石巻村、門脇村、湊村が合併し、石巻町となる。	飯野川村、大谷地村、二股村、大川村となる。	十五浜村となる。	深谷村・鹿又村・前谷地村となる。	桃生村と中津山村となる。	桃生郡橋浦村、本吉郡十三浜村となる。	鮎川村と大原村となる。
29年				深谷村が須江村・広淵村・北村・赤井村・大塩村に分離する。			
34年		飯野川村が飯野川町となる。					
39年							捕鯨開始。
44年	北上川改修工事開始。	北上川改修工事開始。			北上川改修工事開始。	北上川改修工事開始。	
大正元年	仙北軽便鉄道（現在の石巻線）が開通する。石巻～小牛田間。	二股村から二俣村へ改称。		仙北軽便鉄道が開通（石巻⇄小牛田）。			
昭和8年	石巻町が石巻市になる。	天王橋（木の橋で有料）が完成。	三陸大津波が発生。	及川橋が完成。		三陸大津波が発生。	
15年	東北振興バルブ石巻工場（現日本製紙石巻工場）採業開始。						鮎川村が鮎川町になる。
16年			十五浜村が雄勝町となる。	神取橋の船橋が木桁橋となる。	神取橋の船橋が木桁橋となる。		
20年	石巻が空襲をうける。						
30年	蛇田村、狹浜村が石巻市と合併する。	飯野川町、大谷地村、二俣村、大川村が合併し、河北町となる。		広淵・須江・北村・前谷地・鹿又の5か村が合併し、河南町となる。	中津山村・桃生村が合併し、桃生町となる。	橋浦村と十三浜村が合併し、北上村となる。	鮎川町と大原村が合併し、牡鹿町となる。
34年	渡波町が石巻市と合併する。	天王橋が開通。					
35年	チリ地震津波が三陸沿岸をおそう。	チリ地震津波が三陸沿岸をおそう。	チリ地震津波が三陸沿岸をおそう。町立病院完成。		国民健康保険診療所・母子健康センターが完成。	チリ地震津波が三陸沿岸をおそう。	チリ地震津波が三陸沿岸をおそう。
37年						北上村から北上町となる。橋浦診療所が開設。	
42年	稲井町が石巻市と合併する。	学校給食開始。					
53年	宮城県沖地震が発生。（石巻の震度5）	宮城県沖地震が発生。		宮城県沖地震が発生し、大きな被害が出る。	神取山浄水場ができ、上水道が始まる。		町民グラウンドが清崎に完成。
59年							女川原子力発電所が運転開始。
62年		釜谷トンネルが開通。	釜谷トンネルが開通。B&G海洋センターが完成。				商業捕鯨終了。
平成元年	石巻専修大学が開校。				保健センターが完成。	新相川橋、相川トンネル、小指トンネルが開通。	
2年			雄勝硯伝統産業会館が完成。	旭山農業体験実習館が完成。	町民武道館「桃武館」が完成。		牡鹿ホエールランド、御番所公園が完成。
5年	復元船サン・ファン・パウティスタ号が完成。	学校給食センターが完成。	クリーンセンターが完成。		地域福祉センターが完成。		
7年						十三浜トンネル開通。	クリーンセンター完成。
8年	サン・ファン館が開館。		「雄勝法印神楽」が国の重要無形民族文化財に指定。		寺崎はねご踊り保存会が「宮城地域づくり大賞」を受賞。	「北上川河口のヨシ原」が日本の音風景百選に入選。	
10年	市立病院が開院。三陸自動車道が開通。（石巻河南インターチェンジ）		雄勝石ギャラリーが完成。	カントリーエレベーター（大型共同穀物乾燥調整貯蔵施設）完成。			
11年					チュウニア通りが開通。	保健医療センターが完成。	県道石巻鮎川線の風越トンネル・風越橋開通。
17年	石巻市、河北町、雄勝町、河南町、桃生町、北上町、牡鹿町の一市六町が合併し、石巻市となる。						